CHAPTER 1

WindowsXP
再インストール

本章ではWindowsXPの再インストール方法と、パーティション分割について説明します。

SECTION

1

WindowsXP の再インストール

Windows が起動しなくなった、エラーが頻発するなどの症状が発生した場合、WindowsXP をインストールしなおすことで症状改善が見込めます。

☑ WindowsXP の再インストール

本書表記の説明

WindowsXP には、プレインストール版と、DSP 版の 2 種類が存在し、再インストールの手順において、若干異なる部分があります。

プレインストール

この表記がある手順は、プレインストール版の再インストール手順に該当するものです。

DSP

この表記がある手順は、DSP 版の再インストール手順に該当するものです。

プレインストール　DSP

両方記載があるものは、両者共通の手順画面になります。

WindowsXP の再インストール

step 1 インストール CD を PC の光学ドライブにセットする

プレインストール　DSP

プレインストール

DSP

「オペレーティングシステムインストール CD」と盤面に記載のある CD です。

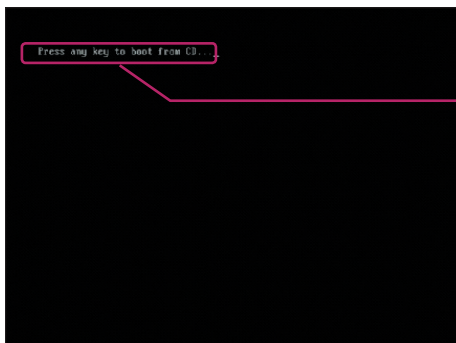
「WindowsXP」と盤面に記載のある CD です。

注意

ハードディスクのデータは全て消去される

WindowsXP の再インストール作業を行うと、基本的にハードディスク内にあるデータは全て消去されます。必要なデータは、事前にバックアップを取ってから作業を行ってください。

step 2 電源を投入し、「Enter」キーを押し続ける。

プレインストール　DSP

「Press any Key to boot from CD」と表示されているときに、「Enter」キーをカチカチと断続的に押し続けます。

「Enter」キーを押すタイミングが遅れると、Windows が起動してしまいます。その際は再起動して同じ操作を試してください。

★注意★
起動直後の画面は、パソコンの本体構成により異なる場合があります

注意

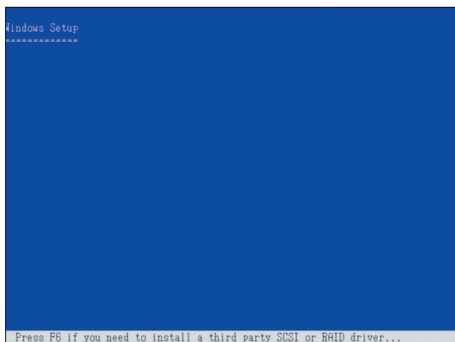
ブートデバイスの順番設定

オペレーティングシステムインストール CD を入れて、PC を起動しても「Press any key to boot from CD」と表示されない場合は、BIOS 上でブートデバイスの順番設定を変更する必要があります。BIOS 上にて [CD/DVD] デバイスがブートデバイスの一番に設定されているかを確認してください。

step 3 「Windows Setup」が開始する。

プレインストール　DSP

Windows Setup

Press F6 if you need to install a third party SCSI or RAID driver...

「Windows Setup」画面が起動します。セットアップに必要なファイルを読み込むため、しばらくお待ちください。

step 4 「セットアップの開始」画面が出る

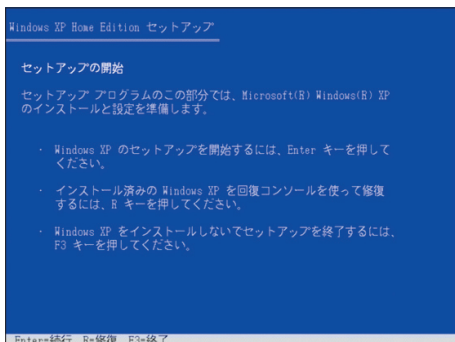
DSP

Windows XP Home Edition セットアップ

セットアップの開始

セットアップ プログラムのこの部分では、Microsoft(R) Windows(R) XP のインストールと設定を準備します。

- Windows XP のセットアップを開始するには、Enter キーを押してください。
- インストール済みの Windows XP を回復コンソールを使って修復するには、R キーを押してください。
- Windows XP をインストールしないでセットアップを終了するには、F3 キーを押してください。

Enter=続行　R=修復　F3=終了

しばらくすると、「セットアップの開始」画面が表示されます

「Enter」キーを押します。

step 5 使用許諾契約書に同意する

DSP

Windows XP ライセンス契約

Microsoft(R) Windows(R) XP Home Edition

マイクロソフト ソフトウェア使用許諾契約書

重要 - 以下の契約書を注意してお読みください 本使用許諾契約書（以下「本契約書」といいます）は、お客様（個人または法人のいずれであるかを問いません）と本ハードウェアに添付されているかまたは関連する製品 マニュアルに付属する Certificate of Authenticity（以下「COA」といいます）に明記されたマイクロソフト ソフトウェア製品（以下「本ソフトウェア」といいます）とともに取得したコンピュータ システムまたはコンピュータ システム コンポーネント（以下「本ハードウェア」といいます）の製造者（以下「製造者」といいます）との間に締結される法的な契約書です。本ソフトウェアには、マイクロソフト製のコンピュータ ソフトウェアが含まれ、それに関連した媒体、印刷物（マニュアルなどの文書）、オンライン文書または電子文書、およびインターネット ベースのサービスが含まれることがあります。ただし、本ソフトウェアに含まれるか、本ソフトウ

F8=同意します　Esc=同意しません　PageDown=次のページ

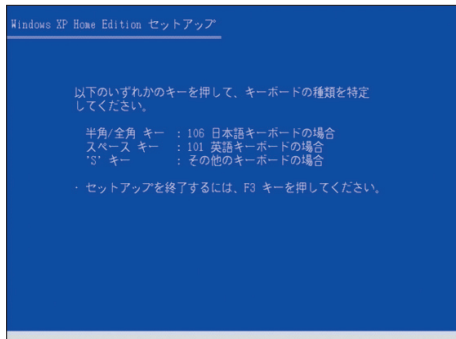
「マイクロソフト ソフトウェア使用許諾契約書」が表示されたら、条文を読んだ上で、F8キーを押して契約書に同意します。

ワンポイント

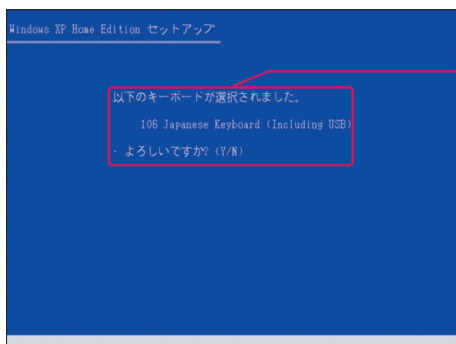
パーティションとは

　ハードディスク内の分割された領域を［パーティション］と呼びます。一台のハードディスクを複数の領域に区切って、あたかも複数台のハードディスクがあるかのように利用することができます。パーティションが複数あるPCの場合は、この中の一つのパーティションにWindowsXPをインストールすることになります。

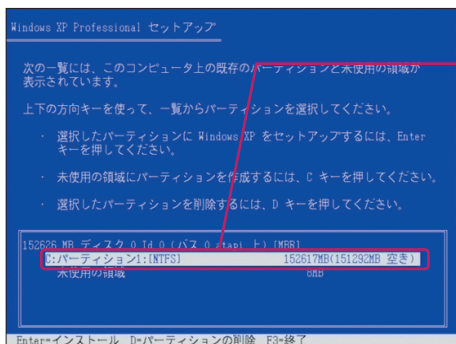
step 6 キーボードの種類を特定する

DSP

キーボードの種類の特定を行います。「半角、全角キー」を押します。

step 7 キーボードの種類を確定する

DSP

「以下のキーボードが選択されました」と表示されたら、「Y」キーを押します。

step 8 削除するパーティションを選択し、「D」キーを押す

プレインストール　DSP

1「C: パーティション1[NTFS]」が選択されていることを確認します。

2 キーボードの「D」キーを押します。

ワンポイント

パーティションの削除

WindowsXP の再インストールを行う際に、まずWindowsXP がインストールされていたパーティションを一度削除し、あらたにパーティションを作成する必要があります。一度パーティションを削除すると、そのパーティション内にあった全てのデータは消去されますので注意してください。

step 9 削除の確認画面が出るので、「Enter」キーを押す。

プレインストール　DSP

Windows XP Professional セットアップ

削除しようとしたパーティションは、システム パーティションです。

システム パーティションには、診断プログラムまたはハードウェア構成プログラム、オペレーティング システム (Windows XP など) 起動用プログラム、またはほかの製造元提供のプログラムが格納されている可能性があります。

これらのプログラムが格納されていない場合、またはそれらを失っても問題ない場合以外はシステム パーティションを削除しないでください。システム パーティションを削除すると、Windows XP のインストールが完了するまで、ハード ディスクからコンピュータを起動できなくなります。

- このパーティションを削除するには、Enter キーを押してください。パーティションが削除される前に、再度確認が表示されます。
- パーティションを削除しないで前の画面に戻るには、Esc キーを押してください。

Enter=続行　Esc=取り消し

パーティション削除の確認画面が表示されます。「Enter」キーを押します。

step 10 削除の最終確認画面が出るので、「L」キーを押す

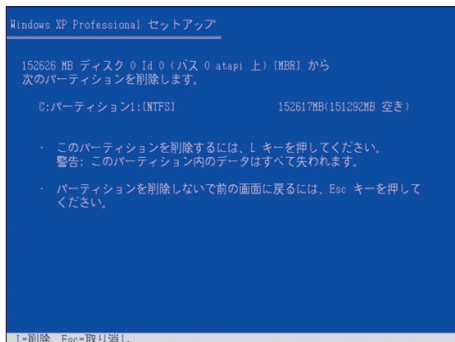
プレインストール　DSP

Windows XP Professional セットアップ

152626 MB ディスク 0 Id 0 (バス 0 atapi 上) [MBR] から
次のパーティションを削除します。

C:パーティション1:[NTFS]　　152617MB(151292MB 空き)

- このパーティションを削除するには、L キーを押してください。警告: このパーティション内のデータはすべて失われます。
- パーティションを削除しないで前の画面に戻るには、Esc キーを押してください。

L=削除　Esc=取り消し

パーティション削除の最終確認画面が出るので、キーボードの「L」キーを押します。

step 11 「未使用の領域」が選択された状態になる

プレインストール　DSP

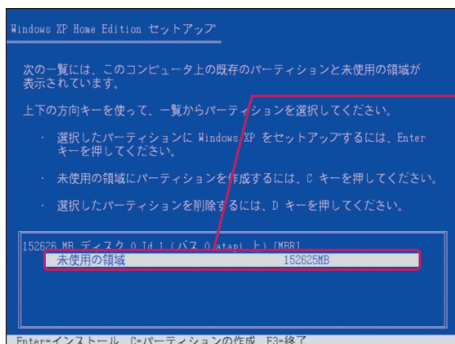
Windows XP Home Edition セットアップ

次の一覧には、このコンピュータ上の既存のパーティションと未使用の領域が表示されています。

上下の方向キーを使って、一覧からパーティションを選択してください。

- 選択したパーティションに Windows XP をセットアップするには、Enter キーを押してください。
- 未使用の領域にパーティションを作成するには、C キーを押してください。
- 選択したパーティションを削除するには、D キーを押してください。

152626 MB ディスク 0 Id 1 (バス 0 atapi 上) [MBR]
未使用の領域　　152625MB

Enter=インストール　C=パーティションの作成　F3=終了

パーティションが削除され、「未使用の領域」が選択された状態になります。キーボードの「Enter」キーを押します。

注意

パーティションを削除するとデータも消える

パーティションを削除すると、そのパーティション内にあったデータも全て消去されます。一度削除したパーティション内のデータは復旧できませんので、注意してください。

ワンポイント

未使用の領域

「未使用の領域」とは、ハードディスク上において、パーティション設定がされていない、開放されている領域のことを指します。未使用の領域に対して、新しくパーティションの設定、フォーマットを行うことにより、ハードディスクがWindowsXP上にて使用可能になります。

step 12 パーティションをフォーマットする

プレインストール　DSP

Windows XP Home Edition セットアップ

152626 MB ディスク 0 Id 1 (バス 0 atapi 上) [MBR] に、

Windows XP の新しいパーティションが作成されました。
このパーティションをフォーマットする必要があります。

上下の方向キーを使って新しいパーティションのファイル システムを下の一覧から選択し、Enter キーを押してください。

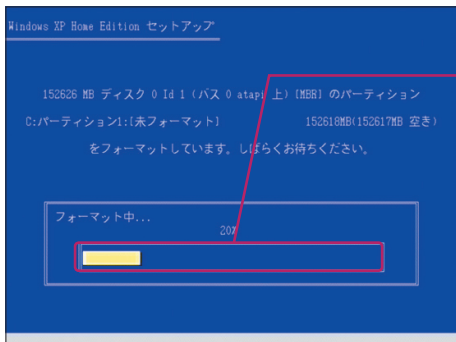
Windows XP を別のパーティションにインストールするには、Esc キーを押してください。

NTFS ファイル システムを使用してパーティションをフォーマット (クイック)
NTFS ファイル システムを使用してパーティションをフォーマット

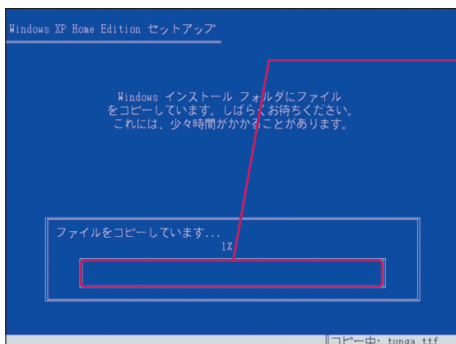
Enter=続行　Esc=取り消し

「NTFS ファイルシステムを使用してパーティションをフォーマット」が選択された状態で、「Enter」キーを押します。

step 13 フォーマットが開始される

プレインストール　DSP

パーティションのフォーマットが開始されます。しばらくお待ちください。

step 14 ファイルのコピーが開始される

プレインストール　DSP

フォーマット完了後、ファイルのコピーが開始されます。しばらくお待ちください。

ファイルのコピー完了後、一度再起動がかかります。

ワンポイント

パーティションのフォーマット

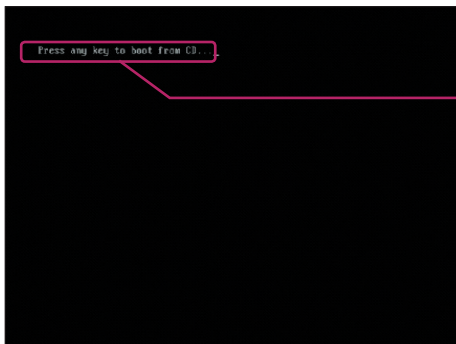
WindowsXP をインストールするパーティションは、フォーマット作業を行う必要があります。フォーマットには「通常」と「クイック」の 2 種類があります。クイックフォーマットは必要最低限の消去作業のみを行うのでスピードが速いですが、データの完全な消去を行いたい場合は通常フォーマットを行ってください。

ワンポイント

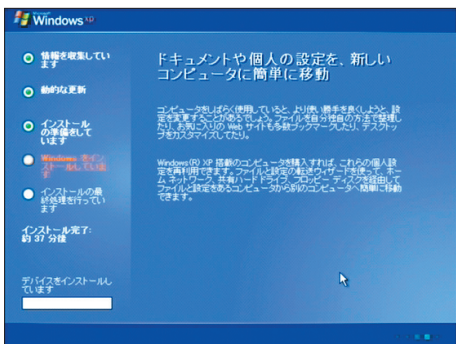
ファイルのコピーには時間がかかる

WindowsXP に必要なファイルをコピーする作業にはある程度時間がかかります。この作業中に PC の電源を落としたり、再起動をしたりしないようにしてください。

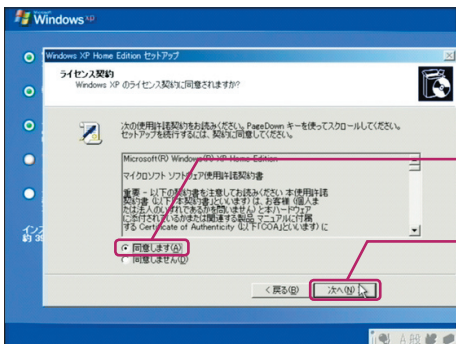
step 15 PC が再起動する。

プレインストール　DSP

再起動中に再度「Press any key to boot from CD」と表示されますが、ここではEnterキーを押さないでください。

step 16 WindowsXP のインストールが開始される

プレインストール　DSP

WindowsXPのインストールが開始されます。しばらくお待ちください。

step 17 「ライセンス契約」画面が出る

プレインストール

しばらくすると、「ライセンス契約」の画面が表示されます。

1「同意します(A)」をクリックしてチェックを入れます。

2「次へ(N)」をクリックします。

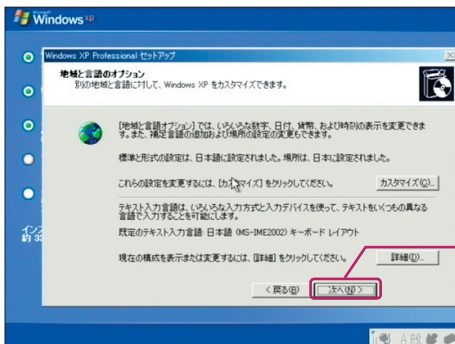
引き続きインストールが再開します。しばらくお待ちください。

注意

WindowsXPインストール中の再起動について

WindowsXPインストール中に、複数回PCが再起動します。再起動のたびに「Press any key to boot from CD」と表示されますが、ここで「Enter」キーを押してしまうと、最初からインストールをやり直すことになってしまうので、何もキーは押さずにそのままお待ちください。

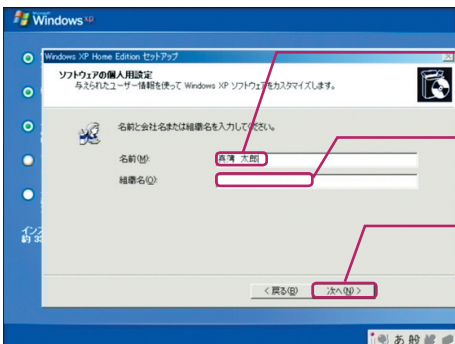
step 18 「地域と言語のオプション」画面が出る

DSP

ワンポイント

地域と言語のオプション

地域と言語のオプションでは、PCを使用する地域、テキスト言語の入力設定を行うことができます。初期設定では「日本」に設定されているので、設定を変更する必要はありません。なお、WindowsXPインストール完了後に、Windows上にて設定を変更することも可能です。

step 19 「ソフトウェアの個人用設定」画面が出る

DSP

ワンポイント

ソフトウェアの個人用設定

「ソフトウェアの個人用設定」画面では、PCの使用者名、及び組織名を変更することが可能です。使用者名の入力は必須ですが、組織名の入力は任意です。

step 20 「プロダクトキー」画面が出る。

DSP

ワンポイント

プロダクトキー

「プロダクトキー」画面では、WindowsXPのプロダクトキーを入力します。

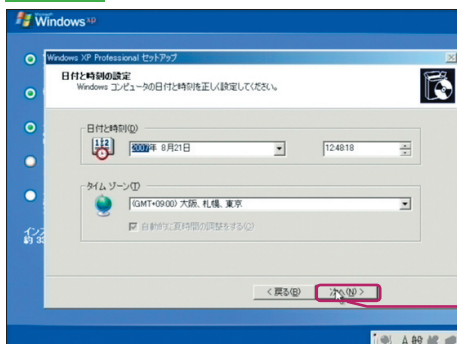
「プロダクトキー」は、PC本体に貼付されている「プロダクトシール」に記載されています。

▲プロダクトシール

step 21 コンピュータ名と Administrator のパスワードを設定する

DSP

step 22 「日付と時刻の設定」画面が出る

DSP

「日付と時刻の設定」画面が表示されます。

「次へ（N）」をクリックします。

step 23 WindowsXP のインストールが続行される

プレインストール　DSP

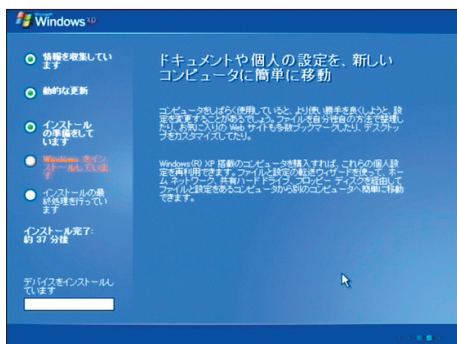
WindowsXP のインストールが続行されます。しばらくお待ちください。

注意

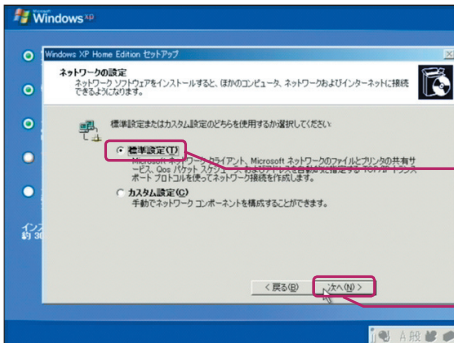
Administrator のパスワード設定は、WindowsXP Professional Edition のみ

Administrator のパスワード設定は、WindowsXP Professional Edition のみ表示されます。Home Edition では表示されませんので、コンピュータ名のみ入力してください。

ワンポイント

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定では、現在の時刻を正しく入力します。PC のシステム時刻が初期設定として表示されるので、通常は変更の必要ありませんが、時刻がずれている場合は修正をしてください。「タイムゾーン」は「(GMT+9:00) 大阪、札幌、東京」を選択してください。

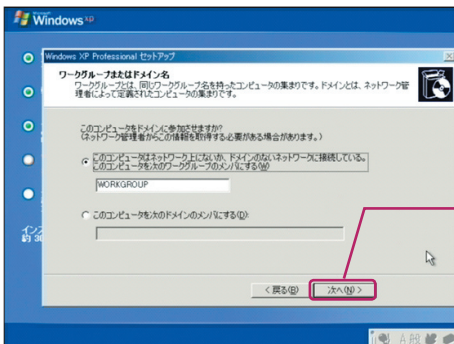
step 24 「ネットワーク設定」の画面が出る

DSP

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

1「標準設定(T)」をクリックして、選択します。

2「次へ(N)」をクリックします。

step 25 「ワークグループまたはドメイン名」の画面が出る

DSP

「ワークグループまたはドメイン名」画面が表示されます。

設定は特に変更せずに「次へ(N)」をクリックします。

step 26 WindowsXP のインストールが続行される

プレインストール　DSP

WindowsXP のインストールが続行されます。しばらくお待ちください。

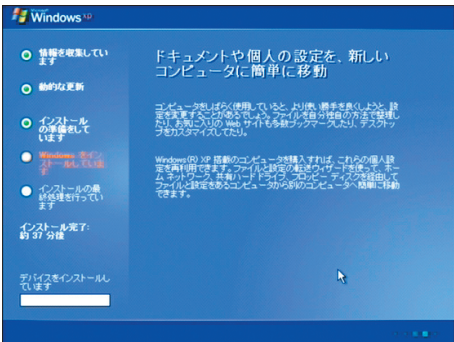
ワンポイント

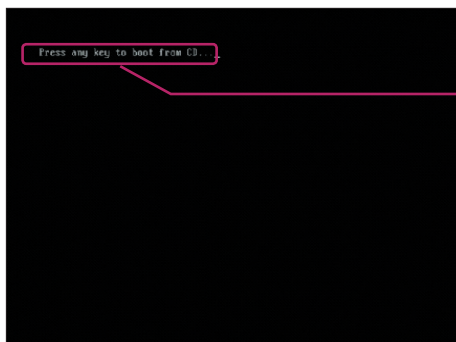
ネットワークの設定

ネットワークの設定は、WindowsXP 起動後に再設定が可能です。詳細な設定は、WindowsXP インストール完了後に Windows 上より行ってください。

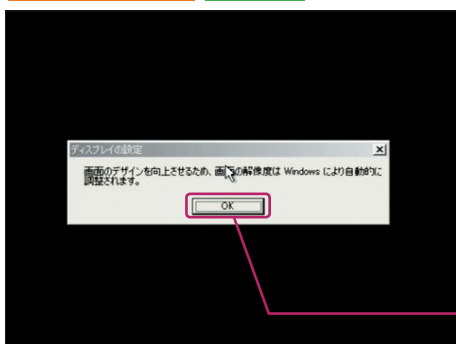
ワンポイント

「ワークグループまたはドメイン名」の設定は WindowsXP Professional Edition のみ

ワークグループまたはドメイン名の設定は、WindowsXP Professional Edition のみ表示されます。Home Edition では表示されません。

step 27 ファイルコピー完了後、PC が再起動する。

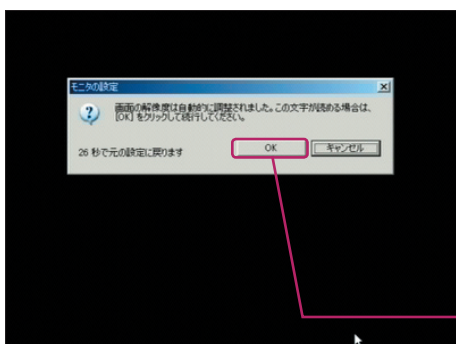
プレインストール　DSP

再起動中に再度「Press any key to boot from CD」と表示されますが、ここではEnter キーを押さないでください。

step 28 「ディスプレイの設定」ダイアログが表示される

プレインストール　DSP

再起動後、しばらくすると「ディスプレイの設定」ダイアログが開きます。

「OK」をクリックします。

step 29 「モニタの設定」ダイアログが表示される

プレインストール　DSP

解像度が切り替わり、「モニタの設定」ダイアログが表示されます。

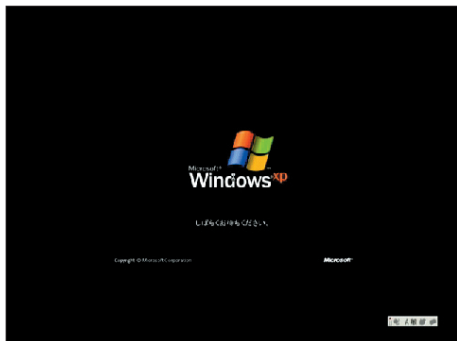
「OK」をクリックします。

注意

WindowsXP インストール中の再起動について

WindowsXP インストール中に、複数回 PC が再起動します。再起動のたびに「Press any key to boot from CD」と表示されますが、ここで「Enter」キーを押してしまうと、最初からインストールをやり直すことになってしまうので、何もキーは押さずにそのままお待ちください。

step 30 「しばらくお待ちください」と表示される

プレインストール　DSP

「しばらくお待ちください」と表示されます。画面が変わるまでしばらくお待ちください。

引き続き、次項「WindowsXP の初回設定」に進んでください。

WindowsXP 初回設定

step 1 「Microsoft Windows へようこそ」の画面が開きます

プレインストール　DSP

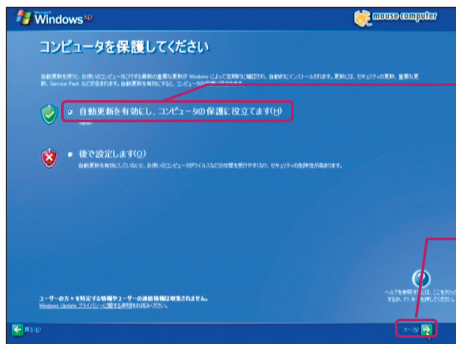
「次へ（N)」をクリックします。

ワンポイント

WindowsXP の初回設定

WindowsXP インストール完了後に、初回設定画面が表示されます。ここでは、WindowsXP の自動更新の設定、インターネット接続の設定、Microsoft へのユーザー登録設定、ユーザー名の設定等を行います。

step 2 「コンピューターを保護してください」画面が出る

プレインストール　DSP

1「自動更新を有効にし、コンピュータの保護に役立てます（H)」をクリックし、チェックを入れる。

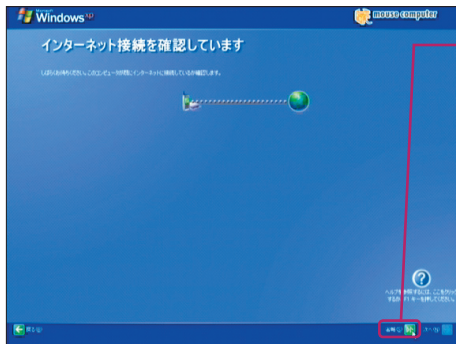
2「次へ（N)」をクリックします。

ワンポイント

自動更新の設定

自動更新を有効にすることで、WindowsXP におけるセキュリティ上の問題を修正するためのプログラムが、定期的に自動でインストールされるようになります。WindowsXP を常に最新の状態に保つために、自動更新を有効にしておくことをお勧めします。なお、WindowsXP の自動更新を利用するためにはインターネット環境が必要です。

step 3 「インターネット接続を確認しています」画面が出る

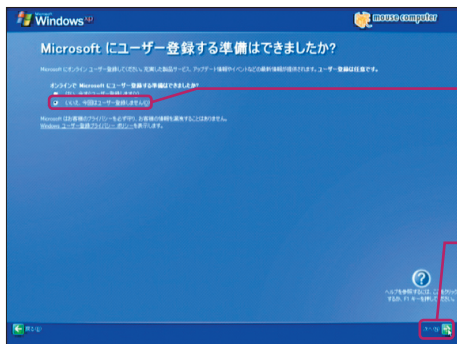
プレインストール

「省略」をクリックしてください。

ワンポイント

インターネット接続の設定

インターネット接続の設定に関しては、WindowsXP の初回設定時に行わずに、WindowsXP 起動後、御契約いただいているインターネットサービスプロバイダから提示されている手順にて設定を行ってください。

step 4 Microsoft ユーザー登録画面が出る。

プレインストール

1「いいえ、今回はユーザー登録しません(O)」をクリックし、チェックを入れる。

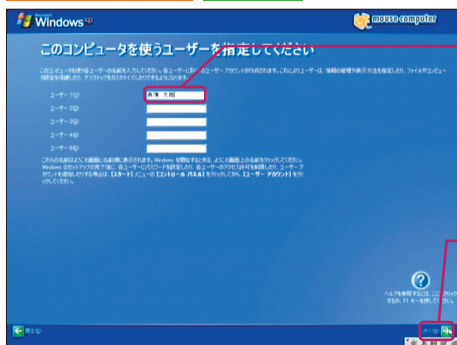
2「次へ(N)」をクリックします。

ワンポイント

Microsoft ユーザー登録

Microsoft のユーザー登録を行うと製品情報、アップデート情報などが定期的に提供されます。登録にはインターネット環境が必要なため、ここでは登録しません。

step 5 ユーザー名の入力画面が出る

プレインストール　DSP

1 ユーザー名を入力します。

2「次へ(N)」をクリックします。

ワンポイント

ユーザー名の入力

初回設定のユーザー名入力では、最大5名までのユーザー名を入力することが可能です。複数ユーザーでPCを使用する場合は、ここで入力を行ってください。ユーザーの追加は、WindowsXP 起動後でも可能です。

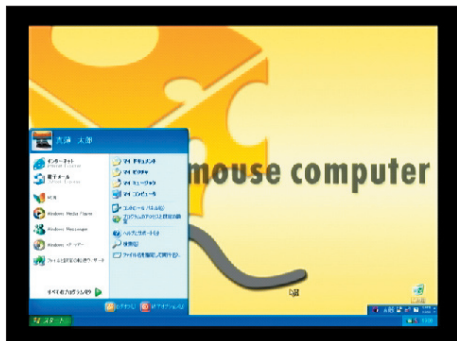
step 6 「設定が完了しました」と表示される

プレインストール　DSP

「完了」をクリックします。

step 7 WindowsXP が起動します

プレインストール

DSP

WindowsXP が起動します。以上でWindowsXP のインストール作業は完了です。

step 8 各種ドライバ、アプリケーションのインストールを行う。

WindowsXP インストール作業完了後は、製品添付のマザーボードドライバインストール CD から、各種ドライバのインストール作業を行ってください。

購入時に、グラフィックボード、TV キャプチャボードなどを追加で購入いただいている場合は、それらに付属しているドライバインストール CD よりあわせてドライバインストールを行ってください。

ワンポイント

各種ドライバのインストール

WindowsXP インストール完了直後の状態では、全ての機能を使用することは出来ません。付属のマザーボードドライバ CD から各種ドライバソフトをインストールすることにより、サウンド、インターネットなどの機能が利用可能になります。

CHAPTER 2

パーティション分割方法

本章では、WindowsXP インストール時にパーティション分割を行う方法について説明します。

SECTION

2 パーティション分割方法

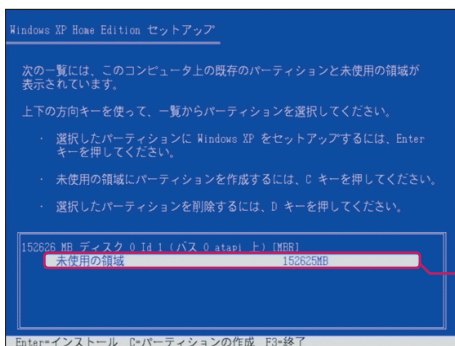
WindowsXP インストール時に、パーティション分割の設定を行う方法を説明します。

☑パーティション分割方法について

☑パーティションのフォーマット

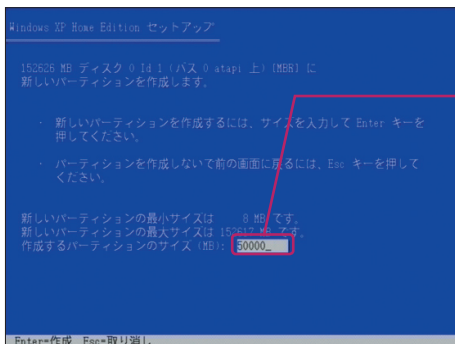
Windows Setup でのパーティション分割設定

step 1　C：パーティションを作成する

プレインストール　DSP

WindowsSetup にて、全てのパーティションを削除した状態にする。

「未使用の領域」が選択された状態で、キーボードの「C」キーを押します。

step 2　C: パーティションの容量を決定する

プレインストール　DSP

1 C: パーティションの容量を、MB 単位で入力します。ここでは C: パーティションを 50GB に設定するために、「50000」と入力します。

2 容量を入力したら、「Enter」キーを押します。

ショートカット

全てのパーティションを削除した状態

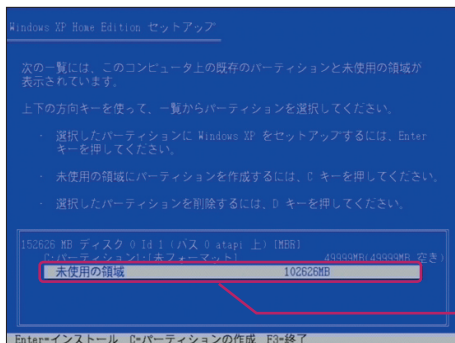
全てのパーティションを削除した状態にするまでの手順は、Section1「WindowsXP の再インストール」の Step10 までを参照してください。

ワンポイント

パーティションの容量について

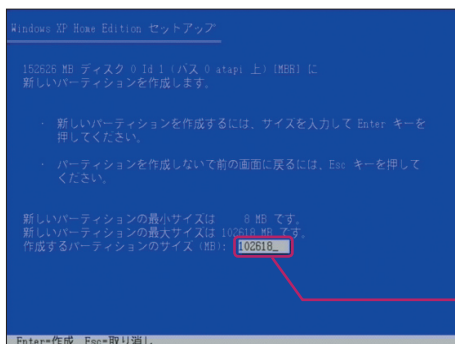
パーティションの容量は、MB（メガバイト）単位で入力します。1000MB=1GB（ギガバイト）なので、C パーティションを 50GB に設定したい場合は、「50000」と入力します。数値入力前には、設定できる最大容量（=HDD の残り容量）が入力されていますので、要望に応じて数値を変更してください。

step 3 D：パーティションを作成する

プレインストール　DSP

C: パーティションが設定され、残りの容量が「未使用の領域」として表示されます。ここでは、残りの容量をD: パーティションとして設定します。

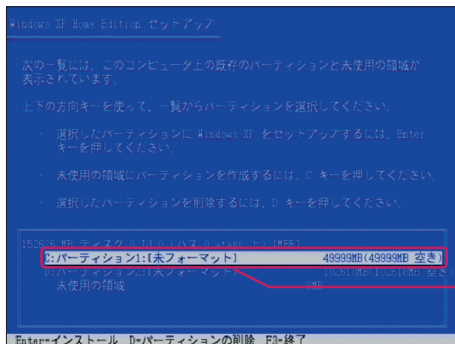
「未使用の領域」が選択された状態で、キーボードの「C」キーを押します。

step 4 D: パーティションの容量を設定する

プレインストール　DSP

HDD の残り容量が、D: パーティションのサイズとしてあらかじめ入力されています。今回はこのままの容量で設定を行います。

容量の設定はこのままで、「Enter」キーを押します。

step 5 C: パーティションに OS をインストールする

プレインストール　DSP

D: パーティションが作成されました。次に C: パーティションに OS をインストールします。

C: パーティション1[未フォーマット] が選択された状態で、「Enter」キーを押します。

ワンポイント

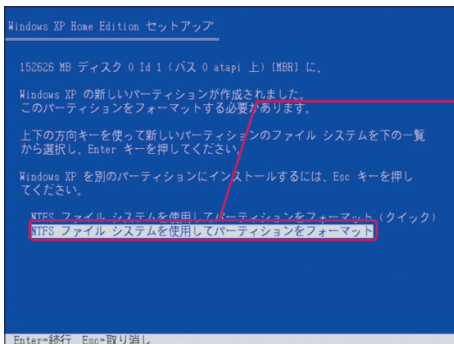
パーティションの複数分割

ここでは、D: パーティションに HDD の残り容量を全て割り当てていますが、全ての容量を割り当てずに、残った容量をさらに E:、F: パーティションに割り当てることも可能です。

注意

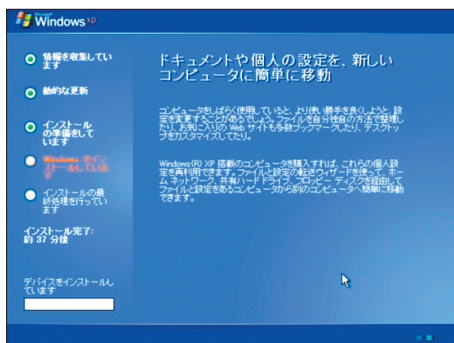
WindowsXP のインストールは C: パーティションに行う

WindowsXP のインストールは、必ず C: パーティションに行ってください。C: 以外のパーティションに WindowsXP をインストールすると、アプリケーションのインストール時にエラーが発生するなど、障害が発生する可能性があります。

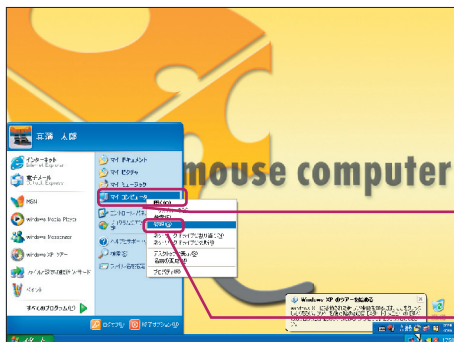
step 6 C：パーティションをフォーマットする

プレインストール DSP

「NTFS ファイルシステムを使用してパーティションをフォーマット」が選択された状態で、「Enter」キーを押します。

step 7 WindowsXP のインストール作業を進める

プレインストール DSP

WindowsXP のインストール作業を進めます。詳しくは本書「WindowsXP の再インストール」を参照してください。

step 8 「コンピューターの管理」画面を開く

プレインストール DSP

WindowsXP のインストール、起動完了後に、「コンピュータの管理」画面を開きます。

1「スタート」メニュー内の「マイコンピュータ」を右クリックします。

2「管理(G)」をクリックします。

ワンポイント

コンピュータの管理

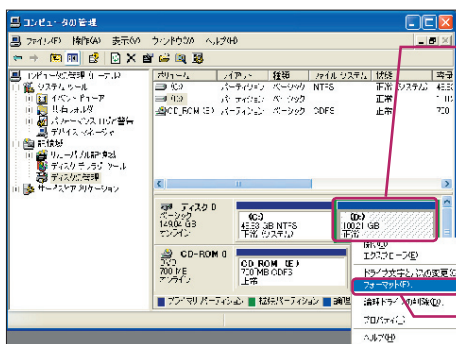
「コンピュータの管理」画面では、アプリケーション、OS、ハードウェアへのアクセスログの確認や、各種ドライブの管理を行うことが出来ます。

step 10 「ディスクの管理」画面を開く

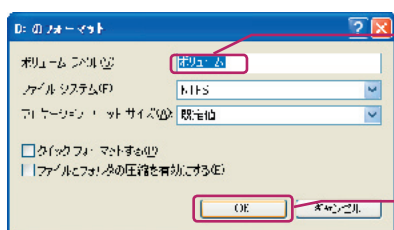
プレインストール　DSP

「ディスクの管理」をクリックします。

step 11 フォーマットメニューを開く

プレインストール　DSP

1 (D:) の上で、右クリックします。

2 フォーマット（F）をクリックします。

step 12 「設定が完了しました」と表示される

プレインストール　DSP

1 ボリューム名を入力します。

2 「OK」をクリックします。

ワンポイント

ディスクの管理

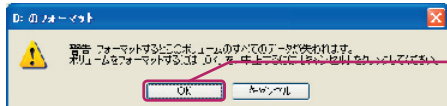
　ディスクの管理では、HDDのパーティション管理、フォーマット、ドライブ文字の再割り当て等を行うことが出来ます。

ワンポイント

ボリューム名

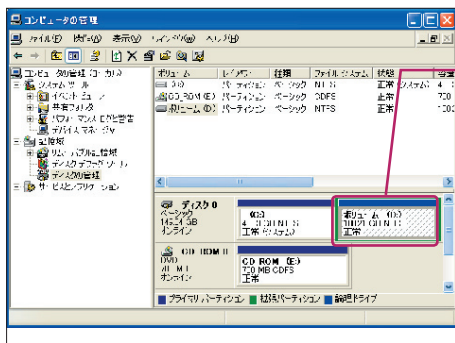
　ボリューム名は、任意で設定することが可能です。「DATA」「バックアップ」など、わかりやすい名前をつけましょう。ボリューム名は、後ほど変更することも可能です。

step 13 フォーマットを開始する

プレインストール　DSP

警告が表示されます。「OK」をクリックします。

フォーマットが開始されます。しばらくお待ちください。

step 14 フォーマットが完了し、パーティションが使用可能になる

プレインストール　DSP

フォーマットが完了し、(D:)ドライブが使用可能になります。

以上でパーティションの分割設定は完了です。

本書に関する御質問

乱丁、落丁のお問い合わせ、及び本書の内容、、技術的な御質問などは、別紙記載の弊社サポートセンター窓口までお問い合わせください。